

8月8日 (月)

■不動産ファンド運用事業のいちごグループホールディングス株式会社 (JQS 2337/以下、いちごHD) は、不動産投資信託のFCレジデンシャル投資法人 (東 8975) の資産運用会社である、同業のファンドクリエーション不動産投信株式会社 (非上場/以下、FAM) の株式取得につき契約締結した。株式は同業の株式外社ファンドクリエーショングループ (JQS 3266/以下、FCG) より取得する。株式取得数は4千株 (100%)。株式取得価額は482百万円。株式譲渡は8月15日の予定。これにより、FAMはいちごHDの子会社となる。いちごHDは、1月11日にジャパン・オフィス・アドバイザーズ株式外社を子会社化し、J-REITに参入。総合不動産運用としてのブランド構築を目指す方針。

8月9日 (火)

■精密ばね製造業の株式会社アドバネクス (東 1 5998) と、子会社である高性能コンポーネント研究開発事業の株式会社ストロベリーコーポレーション (JQS 3429) は、アドバネクスを株式交換完全親会社、ストロベリーコーポレーションを株式交換完全子会社とする、株式交換契約を締結した。経費節減や資金支援体制の構築が目的。株式交換日は11月1日の予定。ストロベリーコーポレーションの株式1株に対し、アドバネクスの株式92.00株を割当交付をする。ストロベリーコーポレーションは10月27日で上場廃止の予定。アドバネクスグループでは事業縮小や撤退を計画していたが、ストロベリーコーポレーションは、顧客要望等の理由で事業を継続せざるを得ない状況であった。

8月10日 (水)

■ファンド運用事業のマーチャント・バンカーズ株式会社 (大 2 3121) は、食品製造機械製造販売の、旭工業株式会社 (非上場) の株式を取得し子会社化することを決議した。旭工業の創業者が退陣するにあたり、承継先としてマーチャント・バンカーズが選定されたもの。株式取得数は20千株 (100%)。株式取得価額は218百万円。株式取得日は8月17日の予定。株式はオーナーである今井三郎氏とその他親族から取得する。

8月11日 (木)

■傘下子会社の経営管理業の東京海上ホールディングス株式会社 (東・大 8766/以下、東京海上HD) は、子会社である東京海上日動火災保険株式会社を通じ、米国の大手保険グループCAN Financial Corporationが、子会社のThe Continental Insurance Companyを通じて保有する、First Insurance Company of Hawaii, Ltd. (以下、FICOH) の株式取得につき、基本合意した。株式取得数は35,607株 (異動前 (50%) と併せ、100%)。株式取得価額は約129億円。株式取得日は未定。FICOHはハワイ州最古の損害保険会社で、同州において保険料規模で第2位に位置する。

8月12日 (金)

■プリント配線基板事業の日本シイエムケイ株式会社 (東 1 6958/以下、日本CMK) は、100%出資子会社の日本シイエムケイマルチ株式会社 (非上場/以下、マルチ) と、同じく100%出資子会社の日本シイエムケイニイガタ株式会社 (非上場/ニイガタ) の合併を決議した。経営の効率化が目的。マルチを存続会社、ニイガタを消滅会社とする。合併日は10月1日の予定。子会社の2社は日本CMKと同敷地にある。経営環境の変化から合併が必要と判断。

【本レポートに関するお問い合わせ先】株式会社エスネットワークス 長谷川 さち恵
Tel:03-5573-4661/ s-hasegawa@esnet.co.jp <http://www.esnet.co.jp/es/>

無料レポートの登録はこちら！
<http://esnet.sslserve.jp/es/mailmagazine/>

月額2万円からの従業員教育サービスESMIはこちら！
<http://www.esnet.co.jp/esr/>

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。本レポートの利用すること、またはその情報に依存する上で、直接、間接、状況による場合、特異または結果的に発生する損失、ダメージ、コスト、クレーム、要請などに対し、株式会社エスネットワークスは一切の責任を負いません。当レポート上で紹介されている第三者のウェブサイトに関しては、株式会社エスネットワークスはその情報の内容についてコントロールする立場にありません。また、一切の責任を負いません。第三者のウェブサイトの利用を推奨するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、株式会社エスネットワークスはその正確性及び完全性を一切保証いたしません。本レポート記載の事項は今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送は禁じられております。